

主要事務事業戦略シート

平成30年度
緑区役所
緑区長 山崎 信彦

局・区の使命	市民に最も身近な行政サービスの提供拠点である区役所及び保健福祉センター等を安心かつ快適に利用できるよう、適切な維持管理を行い、施設が最良の状態に保つ。
事業選択・重点化・見直しの考え方	施設の維持管理の効率化を図る

施策		9-9-9	その他										
No.	新規	事務事業(業務)名	事務事業(業務)概要		現状分析			課題抽出		今後の方向性		所管課	
			目標(目的) 【(事務事業(業務)を行い誰(何)が、どのような状態になることを目指すのか】	主な内容 【サービス等の提供内容や提供先】	事務事業(業務)に必要な行政資源	コスト換算 (単位:百万円)	行政コストの合計額 (単位:百万円)	主な実績・効果 【利用者数・件数等】	分析・評価 【現在どのような状態で、どのような課題があるのか】	改善・改革の手法	今後の方向性		
1		区役所庁舎管理	区役所、保健福祉センター、市民センターの機能が適切に維持される。	【サービス等の提供内容】 庁舎の維持管理 【サービス等の提供先】 区役所、保健福祉センター、市民センターの利用者及び職員	ヒト	職員 0.45 人	3	178	業務委託契約件数 9契約→1契約 平成28年度より、区役所及び保健福祉センターの庁舎管理業務委託のうち、設備の運転管理及び保守点検に係る各種業務委託の統合を図った。結果として、設備の運転管理業務の効率化が図られている。	庁舎管理を行うにあたり、庁舎管理業務の集約を図ることで、管理業務の平準化が図れ、職員の事務量の削減ができる。	③ 整理統合	各区の庁舎管理関係委託について、関係各課と調整し、契約事務等の一層の効率化を図る。	地域振興課
					モノ	区役所、保健福祉センター、市民センター	93	<参考> 前年度決算額					
					他都市等の状況		カネ	歳出予算額 81,952千円			82	85百万円	